



稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号
TEL・FAX 0162-22-0118 **JCG**
ホームページ

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

稚内海上保安部長年頭にあたってのご挨拶



鈴木啓之部長

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶を申し上げます。稚内港は北海道最北端に位置する重要港湾で、道北の玄関口として外国船舶が多数入港する港であり、稚内海上保安部では、これら外国船舶に対し、警察等関係機関と連携しつつ、銃器・薬物や不法入国者の流入を水際で阻止し地域の安全安心を図って参ります。また、引き続き沿岸海域における密漁事犯の根絶を目指すとともに、我が国領海や排他的経済水域における漁業秩序を維持するため、関係機関と連携を図り、担任水域はもとより特定海域周辺における海洋秩序の維持及び安全安心の確保のため厳格な監視取り締まりも行って参ります。

さらにサハリンIIプロジェクトの進展に伴い、大型タンカーが周辺海域を多数航行しておりますが、これら船舶による万が一の事故に備え、引き続き稚内港及び周辺海域における海上防災体制の強化及び海洋環境の保全を図るとともに、昨年3月の東日本大震災を踏まえ、関係機関と連携し地震災害発生時の対応体制の強化も図って参ります。また、船舶交通の安全を図るため、当部管内の航路標識の省エネ・エコロジー化を含め保守管理を適正に行うとともに、海難事故を未然に防止するため、皆様に海の安全に関する情報等の提供を随時、行って参ります。

本年も「地域に愛される海保」を目指し、職員一丸となって各種業務に対応して参りますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第30回稚内市名士カラオケ歌謡祭

12月4日、当保安部は、今年も歳末たすけあいチャリティー「第30回稚内市名士カラオケ歌謡祭」に参加しました。

鈴木稚内海上保安部長は「喜びも悲しみも幾年月」を熱唱し、これに合わせて職員らがコント(ストーリー:かつての灯台守夫婦の活躍と省エネ・エコロジー化)を行いました。最後に鈴木部長は、適切な118番通報のお願いと「自己救命策確保3つの基本」についての説明を行いました。

今年で30回目となるこのイベント、稚内市民が年末に楽しみにしている恒例行事の一つであり、鈴木部長はじめ参加職員は、「海上保安に対する理解を深めていただいただけでなく、楽しんで見ていただきたい」と業務終了後、小道具の作製やコントの練習を行ないました。



1月18日は緊急通報電話番号「118番の日」です！！

1月18日の「118番の日」を前に稚内海上保安部では、稚内市立図書館の協力を得て、昨年(2012年)の11月1日から今年(2013年)の1月31日までの間、118番ロングラン周知活動を実施しております。

館内には、1/100スケールの巡視船れぶん、巡視船しらかみ、巡視艇きたかぜの模型を中心に宗谷岬灯台の模型、実際に巡視船で使われていた号鐘などを展示しております。1月31日までの展示ですのでお早めにご覧ください。



☆今月のBESTショット☆

春待つ船(富磯)



提供: 吉田次長

富化粧(狛犬)



提供: 吉田次長

声問崎のアザラシ(トッカリ)



提供: 吉田次長

ご当地うみまる
うーみんコーナー
第十管区



篤姫うーみん